

施策分析シート（平成19年度）

No1

施策名	快適な生活道路の整備	施策No	08-03	部課名	土木部道路課
関連部課名	都市整備部建築課、土木部管理計画課				
行政評価 事業体系	分野	環境先進都市[]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]			

目的	全ての区民が、いつでも安全で安心して快適に利用できるように生活道路の整備に努める。
-----------	---

指 標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		16年度	17年度	18年度	19年度	目標値 (28年度)	
	陳情件数(件)	1,686	1,310	2,129	-	1,000	目標値は、平成18年度の半減
	細街路後退用地整備率(%)	32	33	34	35	45	整備延長/整備対象道路延長両側 (年間1%増)

現状と課題 (指標分析)	<ul style="list-style-type: none"> ○占用工事における仮復旧の状態をできるだけ短かくし、早期に本復旧工事を行う。 ○損傷や陥没等の早期発見に努め早期の処理を行う。 ○老朽化の著しい路線を中心に舗装の打換えやL型側溝・雨水枡等の取替えを行う。 ○環境に配慮した再生製材利用を拡大していく必要がある。
-------------------------	---

今後の方向性	<p>[平成19年度]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路を愛する心を育むため、アダプト制度（門前清掃等）の導入などを進めて行く。 <p>[平成20年度以降]</p> <ul style="list-style-type: none"> ○道路パトロールの強化と直営部門の機動力の強化を図る。
---------------	---

施策の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
A	C	道路の適正管理。

施策分析シート（平成19年度）

No2

施策を構成する事務事業の分類						
事務事業名	事務事業 No	決算額（千円）		施策推進のための 分類		分類についての説明・意見等
		17年度	18年度	前年度 設定	今年度 設定	
道路占用事務	10-01-05	803	723	A	A	道路を適正な状態で管理するため、必要な事業である。
道路管理システム運営費	10-01-07	4,649	4,270	B	B	道路管理事務や占用企業者の申請業務など、事務の効率化のために必要である。
占用工事道路復旧事業	10-01-08	101,507	93,312	C	B	占用工事に伴う復旧整備は、道路を良好な状態に維持するために不可欠である。
道路管理事務費	10-01-12	7,352	5,876	B	B	道路を適正に管理するため、必要な事業である。
道路台帳補正費	10-01-13	12,075	11,361	B	B	道路の戸籍とも言える台帳の調製は、道路法に規定され、区民生活に不可欠な重要な事業である。
ひぐらしの里西地区公共施設管理者負担金	10-01-15	0	0		C	公共施設整備費（階段、エレベーター等）の一部について、区が組合に対し公共施設管理者負担金を支出する。
自動車等維持費	10-02-02	1,763	1,661	C	C	直営部門による維持管理に不可欠である。
特別区道第167号線	10-02-04	0	1,727	B	C	荒川二丁目地区内の密集市街地の改善を図るための重要な主要道路の整備事業
道路清掃費	10-02-05	68,752	73,547	B	C	道路を安全で快適な状態で維持する上で、必要である。
道路維持費	10-02-06	16,303	12,938	C	B	道路の機能を良好な状態に維持するため、必要な事業である。
道路損傷復旧工事費	10-02-07	0	0	C	C	道路付属物が損傷した場合、個人の委託に基づき行う工事。
道路応急工事費	10-02-08	60,935	60,881	C	A	道路等を常に良好な状態に保つため、緊急時に対応する工事は必要である。
街路樹等管理費	10-02-11	37,585	43,992	B	B	都市景観の形成や環境問題への対応のため、街路樹等の継続的な管理は必要である。
道路改修費	10-02-12	128,104	136,462	B	B	安全で安心して通行出来る道路の機能を果たすため、計画的な道路改修が必要である。
私道整備費	10-02-25	55,276	49,666	C	B	公道を補完する私道は、公道並みの整備を行う必要がある。
細街路拡幅整備工事費	10-02-26	197,870	203,850	C	A	建築基準法により後退した用地を整備する事業。
サンパール通り整備費	10-02-27	0	0		B	歩行者と自転車利用者にとって安全で快適な道路環境を提供するためには、改修工事にあわせて歩道を分離する必要がある。
紅葉坂跨線人道橋調査費	10-02-28	0	0		A	当該跨線人道橋はJR山手線や京成線といった数多くの線路を跨いでおり、落橋等による甚大な影響を回避するため、当該跨線人道橋を良好な状態に保っていく必要がある。
特別区道荒60号線鉄道防護柵整備費	10-02-29	0	0		C	区民の声等で要望が寄せられている横断歩道を新設するためには、通行上支障となっている鉄道防護柵を移設する必要がある。
宮前児童遊園西側道路整備費	10-02-30	0	0		C	東京女子医科大学東医療センターへの新たなアクセス道路として、歩行者及び車両が安全で円滑に通行できる均衡の取れた幅員構成を是正する必要がある。
合 計		692,974	700,266			